

カウンセラーだより

—第6号—

2022年2月

スクールカウンセラー

寺本 祥志(てらもとしょうじ)

みなさんこんにちは。スクールカウンセラーの寺本です。ここ最近はおミクロン株が猛威をふるっており、学校生活も不安定な日々が続いています。生活のペースがつかめず苦労している人も多いかと思いますが、みんな同じく苦労している状況ですので、一緒に乗り越えていきましょう。

さて、最近ニュースや新聞などで「ヤングケアラー」という言葉を多く見かけますが、みなさんはご存じでしょうか？「ヤングケアラー」というのは、一般に「本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話を日常的に行っているような子ども」のことを指します。この表現を見ただけでは、「家族の世話をしたりしているのだから偉いな」と感じたり、「なんか大変そう…」と感じたり、イメージはつかみにくいかもしれません。実際、いろんな状況のヤングケアラーの子どもがいます。

その中で問題となっているのが、「望んでいないのに家事や家族の世話を強いられていて、学校生活に支障が出ていたり、そのために学校に行けないこともある子ども」です。兄弟が多くて親の手が回らないので年長の子どものが幼い弟・妹の世話をしているため学校に行けない、というようなことが起こっているのです。「お世話をしている良い子」に見えるかもしれませんが、その年長の子どもの学ぶ権利や自分の時間を侵害されていることが問題なのです。

もしもこのコラムを読んでいる人で自分自身が当てはまるかもと感じた人は、今の自分の生活が普通だとは思わないでください。いくら親に感謝されていたり自分がやりがいを感じていたとしても、学校に行くということは本来みなさんにとって何よりも大事なことです。自分自身の人生を大切にしてください。

2、3月の開室日は、2月3日、10日、17日(24日は休み)、

3月3日、17日(10日は休み、すべて木曜日)です。

何かありましたらお気軽に相談に来てください。お待ちしております。

- ☆開室日時:木曜日 10時～(基本的に16時半まで)
- ☆所在地:孔舎衛中学校 2F カウンセリングルーム
- ☆予約は担任の先生や大西先生・大東先生に取ってもらってください。

